



挨拶

「日本一の笑顔とあいさつの町役場」を

「私の視点」

挨拶は人と人とのつながりの第一歩。みんなが様々な場面で、笑顔で挨拶を交わすことができれば、きっと「暮らすなら、ここがいい。」町になるのではないかな。

答弁(町長) 踏み出せる気がする。検討したい

問 町長は、「人と人とのつながりが実感できる社会こそが、町の目指す将来像『暮らすなら、ここがいい。』の実現につながる」としている。

人間関係は、「挨拶で始まり挨拶で終わる」と言われる。何よりも、費用をかけずに、誰でもすぐに始めることができる。

「まずかい隗より始めよ」として、町民にとって最も身近で影響力の大きい町役場が、「日本一の笑顔とあいさつの町役場」を目標として、取り組むことができないか。町民一人一人が少しの勇氣を持つことで、役場内はもちろん、町民全体の活性化につながることを期待される。

これに取り組む意義はあると思うが、どう考えるか。

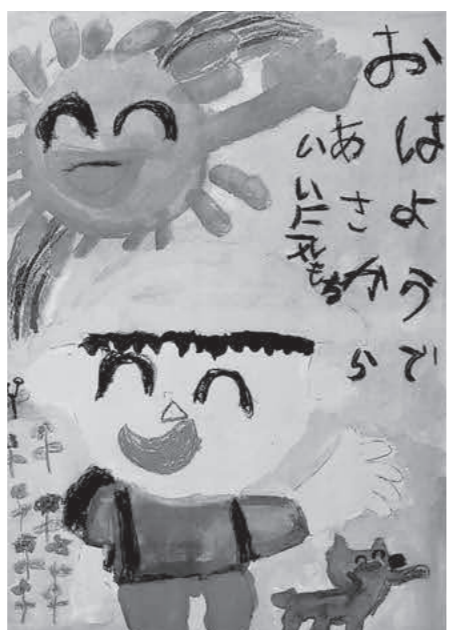
答(町長) 日頃の業務に当たって、挨拶は基本である。さわやかな挨拶でのお迎えと笑顔が、来庁者に安心感を与え、業務をスムーズに運ぶ第一歩となる。職員一人一人が意識を持って挨拶することが重要だと考える。

問 やる気があればすぐにできる。懸垂幕「日本一の笑顔とあいさつの町役場」を庁舎外壁に掲げ、のぼり旗や看板を出せないか。インパクトがあるし、挨拶もしやすくなる。ぜひ、お願いしたい。

答(町長) 笑顔とあいさつには、何か、踏み出せる気がする。対応していけるか検討したい。

こんな質問もしています

・貴重な地域資源を活かして「自転車でわくわくするまち」を



『おはようであざからいい気持ち』みんな楽しんで。玉村町あいさつ声かけ運動 啓発ポスター(最優秀賞)

行政改革の重要課題への取組

問 町長は、機動的、弾力的な行政運営が可能となるよう、縦割りの組織を超えたフレキシブルな対応を行うとしているが、職員の心理的安全性への対応を含め、具体的にどう取り組むのか。

答(町長) 行政課題に対し、広い視点を持ち、複数の課が協力し合い、目標に対して手段を定めず、政策立案能力や政策意欲の向上を考え方として取り入れ、組織の総合力を重視している。丁々発止の議論ができる職場。縦割りではなく、いろいろな観点から自由な議論ができ、間違ったらやり直せばいいのだ、と思えるような柔軟な人間関係をつくることにより、組織としていい歩みができると思う。



支援

祇園祭を後世につなぐ支援を求む

「私の視点」

町重要無形民俗文化財「祇園祭」を筆頭に、町には価値のある地域のお祭りがある。それらのお祭りを後世につなぐための仕組みをつくり、支援していくべきだ。

答弁(町長) 後世に継承できる施策を講じたい

問 今年の祇園祭は、コロナ前に比べても人出が多く、楽しいお祭りになったと思う。指定民俗無形文化財として価値のある祇園祭を盛り上げていくことは、保存活用としても大切なことであると思うがどうか。

答(町長) 祇園祭を盛り上げていくことは、指定民俗無形文化財の保存活用という視点から、大変重要なことだと認識している。今年のようににぎわいを来年も維持していきたいと考える。

問 祇園祭の存続のため、あるものを最大限活用し、町の活性化とふるさとの醸成をしていくべきではないか。

答(町長) 祇園祭が今後も継承していけるように、熱意あるリーダーの育成、子供たちや親世代を巻き込んだ取組を行うなど、施策を講じたい。

問 ふるさとまつりの今後は。

答(町長) 今年のふるさとまつりでは、文化協会や関係団体の協力を得て「BONダンス・盆踊り」として民踊祭を開催し、コロナ前以上の盛り上がりを見せた。今後も祇園祭との相乗効果を目指し、双方で創意工夫をしながら開催したい。

地域のお祭りの今後

問 少子高齢化の中で地域の無形文化財のお祭りを継承していくための施策はあるか。

答(教育長) 「玉村町の郷土芸能」としてパンフレットを作成し、PRにも積極的に取り組んでいる。さらに、技術を後世に引き継ぐための記録動画や資料集も作成してきた。教育委員会と

しては、文化財調査委員会や保存会と意見交換を行い、子供会や学校等と連携しながら価値ある伝統芸能の保存を引き続き支援していく。



県内ではめずらしく、玉村町の特徴である上部が回転する屋台

学校給食が健全に続くための体制

問 子供たちにとって大切な意味を持つ学校給食が、給食費無料化により、健全に維持できるか問う。

答(教育長) 学校給食を健全に維持していくために、地元生産者の協力により、野菜・地粉・米など玉村産を積極的に活用した献立の工夫を行っている。国内産野菜供給率99.6%のうち玉村産は約30%である。手作り給食を提供し、経費削減につなげている。また、保護者にも学校給食を通じて食育の重要性を啓発している。

こんな質問もしています

・災害時個別避難計画の策定状況について

